



平成18年3月16日

各位

住友チタニウム株式会社
社長 橘 昌彰
(コ-ド番号：5726東証第一部)

スポンジチタン能力増強起業完成のお知らせ

住友チタニウム株式会社（本社工場：兵庫県尼崎市、代表取締役社長：橘 昌彰）は、航空機向けや中国・中東のプラント物件向けなど、国内外の旺盛なチタン需要に応えるため、スポンジチタンの生産能力増強起業を実施していましたが、昨年10月稼働の第一期分（年産18,000トン 22,000トン）に続き、この度第二期分が完成し、当初計画通り平成18年4月から年産24,000トン体制に移行することとなりましたので、お知らせいたします。

住友チタニウム株式会社としては、年産24,000トン体制の確立により、質・量総合して「世界トップのスポンジチタンメーカー」としての地位を更に強固なものとしていきます。

<スポンジチタン能力増強起業の概要>

1. 生産能力増強 年産6,000トン増強（18,000トン 24,000トン）

2. 工期 平成17年2月～平成18年3月

第一期分	生産能力	4,000トン(18,000トン 22,000トン)
	工期	平成17年2月～平成17年9月
第二期分	生産能力	2,000トン(22,000トン 24,000トン)
	工期	平成17年10月～平成18年3月

3. 設備投資額 63億円

4. 主な能力増強内容

建家増築	4スパン(1,673㎡)
10トン還元炉	12基増設
蒸留塔	1基増設
電解セル	8基を3極セルから5極セルに増強

以上